

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ACE		
○保護者評価実施期間	2026年 2月 21日 ～ 2026年 3月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16人	(回答者数) 16人
○従業者評価実施期間	2026年 2月 2日 ～ 2026年 2月 27日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月 30日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	事業所でしかできない活動やイベントを計画し、子ども達の支援や経験に繋げている。	・日々の活動や、行事イベントの計画を、職員間で意見を出し合い皆で計画している。 ・子どもたちの特徴を踏まえて、出来るが増えるような活動を心がけている。	行事やイベントを固定化せずに、職員間で意見を出し合っ新しい活動やイベントの計画をしていく。
2	保護者との密な情報共有を行い、職員間で周知を徹底して子どもたちの支援に繋げている。	送迎時や連絡ツールを活用し、家庭での困り感や成長過程の共有などを密に行っている。保護者が安心して相談できるよう、職員間で情報共有を徹底している。	新規利用児の保護者も安心して気軽に相談できるよう、保護者との信頼関係の構築に努めていく。
3	安全な生活空間を保ち、子ども達が安心して活動できる場所の提供。	・子どもたちが安心して活動出来るよう、空間の拡張や、安全クッションを活用して環境を整えている。 ・活動前の点検を徹底している。 ・お昼寝部屋の活用や、状況に合わせて個別に支援が出来るよう個室の活用をしている。	小さなおもちゃの管理や、破損している活動道具が無いか確認を徹底していく。

	事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域住民や、地域の子どもの関わりが少ない。	・地域住民と関わる活動が少ない ・同法人との交流だけになっていることが多い	・地域のイベントに積極的に参加する。 ・地域の子どもの交流が出来るようなイベントの計画を検討する。
2	保護者同士の交流を目的としたイベントの開催がない。	・子ども達が、保護者や兄弟と交流できるイベントは沢山企画しているが、保護者同士の交流が目的としたイベントはまだ開催出来ていない。	・保護者の要望も聞きながら、職員間でイベントの計画を検討していく。
3	非常災害時のマニュアルの提示や、訓練実施後の情報提供が出来ていない。	・保護者へ非常災害時のマニュアルの定期的な提示が出来ていない。 ・訓練実施の活動報告が、個別にしか提供出来ていない。	・今後は訓練実施の活動内容をSNSや連絡ツールを利用して、全保護者が確認できるように改善する。